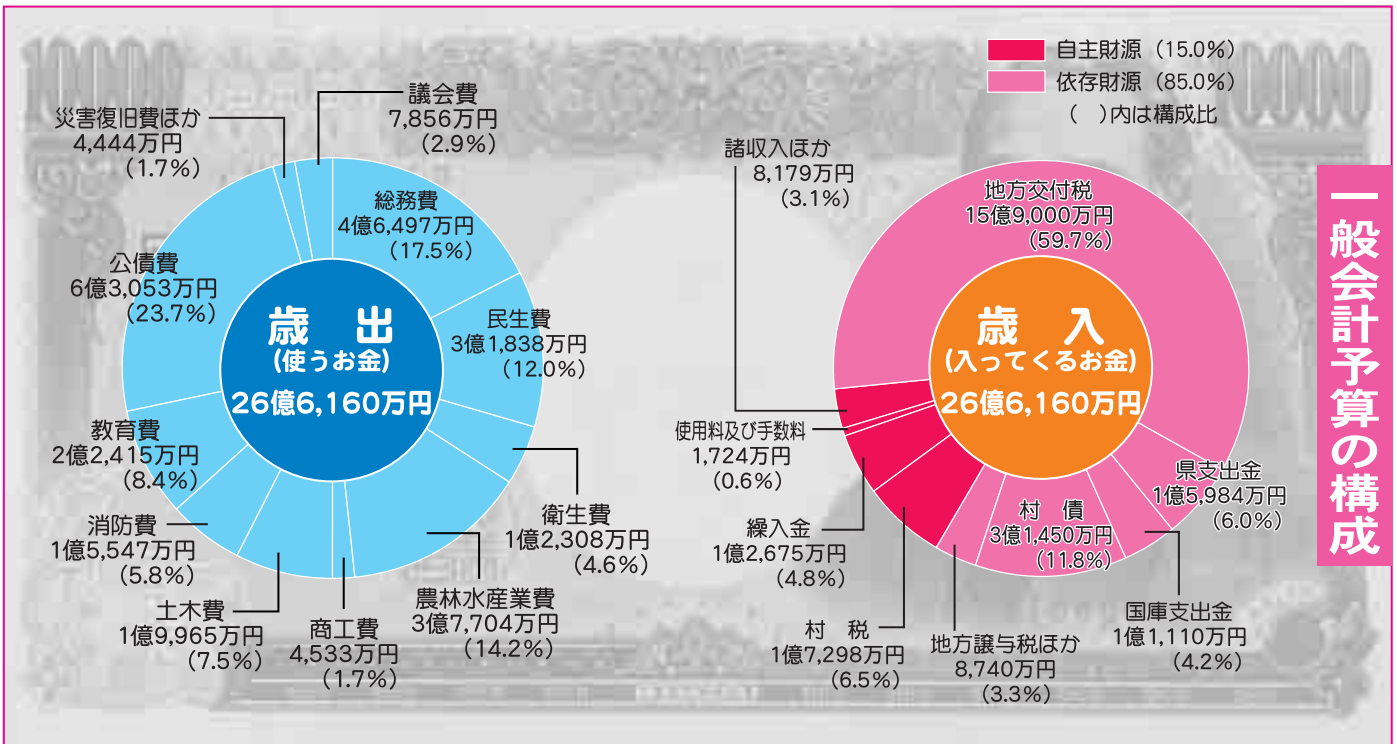


14年度の村の予算は一般会計で26億6,160万円

# 教育文化の充実や福祉のサービスが重点です。



効率的な財政運営を進める  
平成十四年度の当所予算が、三月定例会で決まりました。一般会計（議会費から予備費まで、村の基本的な仕事に充てるお金）は二十六億六千六百六十万円、前年度に比べ一三・一％の減となっております。

厳しい財政状況の中ですが、教育文化の充実と農林業の所得向上、福祉サービスに重点が置かれた予算編成となっています。

収入の主なもの、村が事業などを行なうために国などから借り入れるお金、村債は、三億一千四百五十万円、一一・八％、国から交付される地方交付税が十五億五千九百万円で五九・七％、国・県などからの補助金、国・県支出金が二億七千九十四万円、一〇・二％、皆さんが納めた村民税、固定資産税など税金、村税、基金からの繰入金

景気が低迷を続ける中、厳しい行財政環境ですが、「北緯四〇度東端の地球村ふだい」の二十一世紀を展望し、限られた財源の効率的運用、行財政の健全化、行政水準の向上を図り、村民の皆さまのため、公正・公平に大切にさせていただきます。

効率的な財政運用を図る

平成十四年度の当所予算が、三月定例会で決まりました。一般会計（議会費から予備費まで、村の基本的な仕事に充てるお金）は二十六億六千六百六十万円、前年度に比べ一三・一％の減となっております。

厳しい財政状況の中ですが、教育文化の充実と農林業の所得向上、福祉サービスに重点が置かれた予算編成となっています。

収入の主なもの、村が事業などを行なうために国などから借り入れるお金、村債は、三億一千四百五十万円、一一・八％、国から交付される地方交付税が十五億五千九百万円で五九・七％、国・県などからの補助金、国・県支出金が二億七千九十四万円、一〇・二％、皆さんが納めた村民税、固定資産税など税金、村税、基金からの繰入金

支出を目的別に見ると、国や県などへの借入金返済のための公債費が全体の六億三千五百三十三万円、二三・七％、産業基盤整備のための農林水産業費が三億七千七百四十万円、一四・二％、少子高齢化社会に対応した福祉サービスなどの民生費が三億一千八百三十八万円、一二・二％、村有財産管理や庁舎管理などのための総務費が四億六千四百九十七万円、一七・五％と続いています。

などを合わせた自主財源は三億九千八百七十六万円、一五・〇％となっております。

支出を目的別に見ると、国や県などへの借入金返済のための公債費が全体の六億三千五百三十三万円、二三・七％、産業基盤整備のための農林水産業費が三億七千七百四十万円、一四・二％、少子高齢化社会に対応した福祉サービスなどの民生費が三億一千八百三十八万円、一二・二％、村有財産管理や庁舎管理などのため



農業の所得向上を目指す（和野山団地・大根を収穫している農家の人たち）